



2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 沖縄銀行
コード番号 8397 URL <https://www.okinawa-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山城 正保

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 佐喜真 裕

四半期報告書提出予定日 2019年11月25日 配当支払開始予定日

TEL 098-867-2141
2019年12月9日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(表示単位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (％表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	25,498	△2.8	3,513	△11.2	2,234	△7.6
2019年3月期中間期	26,233	△1.5	3,958	△18.9	2,417	△17.3

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 3,875百万円 (88.4%) 2019年3月期中間期 2,056百万円 (△34.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	93.60	93.42
2019年3月期中間期	100.71	100.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	2,318,460	161,431	6.8
2019年3月期	2,253,872	158,901	6.9

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 158,604百万円 2019年3月期 156,164百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本自己資本比率は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2020年3月期	—	35.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,300	△5.9	7,400	△30.1	4,700	△34.7	197.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期中間期	24,240,000 株	2019年3月期	24,240,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期中間期	442,111 株	2019年3月期	296,959 株
③ 期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	23,866,197 株	2019年3月期中間期	24,007,795 株

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 個別経営成績 (％表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	18,065	△4.8	2,912	△19.4	2,036	△15.5
2019年3月期中間期	18,979	△3.1	3,612	△14.0	2,412	△6.3

1株当たり中間純利益	
	円 銭
2020年3月期中間期	85.31
2019年3月期中間期	100.47

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	2,293,986		148,942			6.4
2019年3月期	2,231,718		146,863			6.5

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 148,784百万円 2019年3月期 146,706百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	35,100	△10.0	6,500	△32.1	4,600	△32.5	円 銭 193.01

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
3. 中間財務諸表	11
(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	13
(3) 中間株主資本等変動計算書	14
(4) (参考) 信託財産残高表	16

※2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

2019年度上半期の国内経済は、海外経済の減速の影響を受けるものの、企業収益は高い水準で底堅く推移し、設備投資は増加傾向を続け、個人消費についても、雇用・所得環境の着実な改善を背景に、振れを伴いながらも緩やかに増加するなど、総じて緩やかな拡大の動きとなりました。

県内景況は、個人消費や建設関連が概ね堅調であり、観光関連でも堅調な動きが継続したことなどから、総じて拡大の動きとなりました。

このような環境のもと、当行及び連結子会社は、「中期経営計画(2018～2021)」の2年目として、経営戦略に基づく各施策の着実な実行により、お客さまの生産性向上に向けたサービス拡充と連結収益力の強化に努めた結果、当中間連結会計期間の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息は増加したものの、株式等売却益及び有価証券利息配当金の減少などにより、前年同期比7億34百万円減少の254億98百万円となりました。

また、経常費用は、国債等債券売却損の減少などにより、前年同期比2億89百万円減少の219億85百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比4億45百万円減少の35億13百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比1億83百万円減少の22億34百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

総資産は前連結会計年度末比645億円増加の2兆3,184億円、純資産は前連結会計年度末比25億円増加の1,614億円となりました。

預金は、退職金、給与振込等の獲得強化により個人預金が増加したほか、法人預金においてもSR(ストロングリレーション)活動により取引先との関係強化に努めたことなどから増加し、銀行・信託勘定合計で前連結会計年度末比600億円増加の2兆772億円となりました。

貸出金は、住宅ローンを中心に生活密着型ローンは増加したものの、例年の工事資金の返済等季節的要因により法人向け及び地公体向け貸出が減少したことから、銀行・信託勘定合計で前連結会計年度末比83億円減少の1兆6,117億円となりました。

有価証券は、国内債券及び投資信託等を中心に金融市場動向を睨みながら、資金の効率的運用に努めた結果、前連結会計年度末比74億円増加の3,962億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想については、当第2四半期(中間期)の実績等を踏まえて、2019年5月14日に公表した数値を、経常収益503億円(前回公表値比+8億円)、経常利益74億円(前回公表値比△4億円)、親会社株主に帰属する当期純利益47億円(前回公表値比△5億円)に修正いたします。また、単体の通期業績予想については、経常収益351億円(前回公表値比+12億円)、経常利益65億円(前回公表値比△1億円)、当期純利益46億円(前回公表値比△1億円)に修正いたします。

2. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	155,396	220,888
コールローン及び買入手形	983	—
買入金銭債権	542	583
金銭の信託	1,155	1,105
有価証券	388,836	396,280
貸出金	1,618,781	1,610,519
外国為替	5,214	4,954
リース債権及びリース投資資産	19,185	19,941
その他資産	41,045	42,679
有形固定資産	20,179	19,900
無形固定資産	2,116	1,881
繰延税金資産	716	643
支払承諾見返	8,762	8,354
貸倒引当金	△9,042	△9,272
資産の部合計	2,253,872	2,318,460
負債の部		
預金	1,993,673	2,055,620
借入金	45,723	46,000
外国為替	79	88
信託勘定借	22,210	20,410
その他負債	18,277	20,186
賞与引当金	747	793
役員賞与引当金	25	15
退職給付に係る負債	3,326	3,073
役員退職慰労引当金	32	20
株式報酬引当金	52	52
信託元本補填引当金	62	54
利息返還損失引当金	56	41
睡眠預金払戻損失引当金	239	214
特別法上の引当金	5	5
繰延税金負債	497	901
再評価に係る繰延税金負債	1,197	1,197
支払承諾	8,762	8,354
負債の部合計	2,094,970	2,157,029

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	22,725	22,725
資本剰余金	19,655	19,655
利益剰余金	103,978	105,312
自己株式	△1,045	△1,547
株主資本合計	145,313	146,145
その他有価証券評価差額金	10,609	11,994
繰延ヘッジ損益	—	1
土地再評価差額金	1,208	1,267
退職給付に係る調整累計額	△967	△805
その他の包括利益累計額合計	10,850	12,458
新株予約権	157	157
非支配株主持分	2,580	2,670
純資産の部合計	158,901	161,431
負債及び純資産の部合計	2,253,872	2,318,460

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	26,233	25,498
資金運用収益	14,496	14,595
(うち貸出金利息)	12,467	12,678
(うち有価証券利息配当金)	1,884	1,517
信託報酬	79	64
役務取引等収益	2,936	2,645
その他業務収益	6,909	7,236
その他経常収益	1,810	956
経常費用	22,274	21,985
資金調達費用	552	727
(うち預金利息)	426	628
役務取引等費用	1,503	1,501
その他業務費用	6,688	5,858
営業経費	12,048	12,127
その他経常費用	1,482	1,770
経常利益	3,958	3,513
特別損失	23	27
固定資産処分損	23	27
税金等調整前中間純利益	3,935	3,485
法人税、住民税及び事業税	1,497	1,362
法人税等調整額	△61	△203
法人税等合計	1,435	1,159
中間純利益	2,499	2,326
非支配株主に帰属する中間純利益	81	92
親会社株主に帰属する中間純利益	2,417	2,234

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	2,499	2,326
その他の包括利益	△443	1,549
その他有価証券評価差額金	△527	1,386
繰延ヘッジ損益	△17	1
退職給付に係る調整額	101	161
中間包括利益	2,056	3,875
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,975	3,782
非支配株主に係る中間包括利益	80	92

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	22,725	19,647	98,421	△788	140,006
当中間期変動額					
剰余金の配当			△840		△840
親会社株主に帰属する中間純利益			2,417		2,417
自己株式の取得				△332	△332
自己株式の処分		5		50	56
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	5	1,577	△281	1,301
当中間期末残高	22,725	19,653	99,999	△1,069	141,307

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	11,178	—	1,247	△1,170	11,254	241	2,416	153,918
当中間期変動額								
剰余金の配当								△840
親会社株主に帰属する中間純利益								2,417
自己株式の取得								△332
自己株式の処分								56
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△526	△17		101	△442	△56	77	△420
当中間期変動額合計	△526	△17	—	101	△442	△56	77	881
当中間期末残高	10,652	△17	1,247	△1,068	10,812	185	2,493	154,799

当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	22,725	19,655	103,978	△1,045	145,313
当中間期変動額					
剰余金の配当			△840		△840
親会社株主に帰属する中間純利益			2,234		2,234
自己株式の取得				△501	△501
土地再評価差額金の取崩			△59		△59
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,333	△501	831
当中間期末残高	22,725	19,655	105,312	△1,547	146,145

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	10,609	—	1,208	△967	10,850	157	2,580	158,901
当中間期変動額								
剰余金の配当								△840
親会社株主に帰属する中間純利益								2,234
自己株式の取得								△501
土地再評価差額金の取崩								△59
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,385	1	59	161	1,608		89	1,698
当中間期変動額合計	1,385	1	59	161	1,608	—	89	2,529
当中間期末残高	11,994	1	1,267	△805	12,458	157	2,670	161,431

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,935	3,485
減価償却費	1,057	1,045
貸倒引当金の増減(△)	145	230
賞与引当金の増減額(△は減少)	33	45
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	△10
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△31	△21
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△0	△11
信託元本補填引当金の増減(△)	△6	△8
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	15	△15
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	79	△25
資金運用収益	△14,496	△14,595
資金調達費用	552	727
有価証券関係損益(△)	△305	103
固定資産処分損益(△は益)	23	27
貸出金の純増(△)減	△21,037	8,261
預金の純増減(△)	46,897	61,947
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	133	276
コールローン等の純増(△)減	31	941
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△1,727	—
外国為替(資産)の純増(△)減	103	259
外国為替(負債)の純増減(△)	32	8
信託勘定借の純増減(△)	△2,665	△1,800
資金運用による収入	14,626	14,768
資金調達による支出	△571	△706
その他	△6,873	602
小計	19,942	75,535
法人税等の支払額	△2,040	△1,830
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,901	73,705
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△49,594	△41,614
有価証券の売却による収入	41,193	4,999
有価証券の償還による収入	52,820	30,294
有形固定資産の取得による支出	△1,400	△565
有形固定資産の売却による収入	70	126
無形固定資産の取得による支出	△401	△87
投資活動によるキャッシュ・フロー	42,687	△6,845
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△840	△840
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
自己株式の取得による支出	△332	△501
自己株式の売却による収入	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,174	△1,345
現金及び現金同等物に係る換算差額	91	△22
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	59,506	65,491
現金及び現金同等物の期首残高	133,889	155,176
現金及び現金同等物の中間期末残高	193,395	220,668

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	中間連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常 収益	17,806	5,543	23,350	2,292	25,643	△ 144	25,498
セグメント間の内部 経常収益	258	63	322	1,115	1,438	△ 1,438	-
計	18,065	5,607	23,672	3,408	27,081	△ 1,583	25,498
セグメント利益	2,912	208	3,120	550	3,670	△ 157	3,513
セグメント資産	2,294,321	34,209	2,328,530	30,264	2,358,795	△ 40,334	2,318,460
セグメント負債	2,146,217	29,875	2,176,092	17,022	2,193,115	△ 36,086	2,157,029
その他の項目							
減価償却費	975	48	1,024	22	1,047	△ 1	1,045
資金運用収益	14,345	10	14,356	440	14,796	△ 201	14,595
資金調達費用	710	44	755	26	782	△ 54	727
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	621	35	657	15	672	-	672

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、信用保証業等であります。
 3. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。
 4. セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	154,543	219,952
コールローン	983	—
買入金銭債権	206	212
有価証券	392,320	399,761
貸出金	1,630,450	1,622,580
外国為替	5,214	4,954
その他資産	24,169	23,926
その他の資産	24,169	23,926
有形固定資産	19,761	19,490
無形固定資産	1,934	1,720
支払承諾見返	8,762	8,354
貸倒引当金	△6,628	△6,967
資産の部合計	2,231,718	2,293,986
負債の部		
預金	2,013,587	2,076,108
借入金	30,000	30,000
外国為替	79	88
信託勘定借	22,210	20,410
その他負債	5,566	5,109
未払法人税等	1,613	1,170
リース債務	663	605
資産除去債務	355	356
その他の負債	2,933	2,976
賞与引当金	593	634
役員賞与引当金	14	8
退職給付引当金	1,575	1,563
株式報酬引当金	52	52
信託元本補填引当金	62	54
睡眠預金払戻損失引当金	239	214
繰延税金負債	913	1,248
再評価に係る繰延税金負債	1,197	1,197
支払承諾	8,762	8,354
負債の部合計	2,084,854	2,145,043

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	22,725	22,725
資本剰余金	17,631	17,631
資本準備金	17,623	17,623
その他資本剰余金	7	7
利益剰余金	95,581	96,716
利益準備金	9,535	9,535
その他利益剰余金	86,045	87,181
別途積立金	78,920	84,120
繰越利益剰余金	7,125	3,061
自己株式	△1,045	△1,547
株主資本合計	134,891	135,525
その他有価証券評価差額金	10,605	11,990
繰延ヘッジ損益	—	1
土地再評価差額金	1,208	1,267
評価・換算差額等合計	11,814	13,259
新株予約権	157	157
純資産の部合計	146,863	148,942
負債及び純資産の部合計	2,231,718	2,293,986

(2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	18,979	18,065
資金運用収益	14,235	14,345
(うち貸出金利息)	12,077	12,299
(うち有価証券利息配当金)	2,025	1,656
信託報酬	79	64
役務取引等収益	2,704	2,517
その他業務収益	266	319
その他経常収益	1,694	818
経常費用	15,367	15,153
資金調達費用	526	710
(うち預金利息)	428	630
役務取引等費用	1,731	1,719
その他業務費用	1,056	54
営業経費	11,016	11,095
その他経常費用	1,036	1,573
経常利益	3,612	2,912
特別損失	23	27
固定資産処分損	23	27
税引前中間純利益	3,589	2,884
法人税、住民税及び事業税	1,252	1,122
法人税等調整額	△75	△274
法人税等合計	1,177	848
中間純利益	2,412	2,036

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	22,725	17,623	—	17,623	9,535	74,420	6,443	90,398
当中間期変動額								
剰余金の配当							△840	△840
中間純利益							2,412	2,412
別途積立金の積立						4,500	△4,500	—
自己株式の取得								
自己株式の処分			5	5				
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	5	5	—	4,500	△2,927	1,572
当中間期末残高	22,725	17,623	5	17,629	9,535	78,920	3,515	91,970

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△788	129,959	11,167	—	1,247	12,414	241	142,615
当中間期変動額								
剰余金の配当		△840						△840
中間純利益		2,412						2,412
別途積立金の積立		—						—
自己株式の取得	△332	△332						△332
自己株式の処分	50	56						56
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△521	△17		△539	△56	△595
当中間期変動額合計	△281	1,296	△521	△17	—	△539	△56	700
当中間期末残高	△1,069	131,255	10,645	△17	1,247	11,875	185	143,316

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	22,725	17,623	7	17,631	9,535	78,920	7,125	95,581
当中間期変動額								
剰余金の配当							△840	△840
中間純利益							2,036	2,036
別途積立金の積立						5,200	△5,200	—
自己株式の取得								
土地再評価差額金の 取崩							△59	△59
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	5,200	△4,064	1,135
当中間期末残高	22,725	17,623	7	17,631	9,535	84,120	3,061	96,716

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,045	134,891	10,605	—	1,208	11,814	157	146,863
当中間期変動額								
剰余金の配当		△840						△840
中間純利益		2,036						2,036
別途積立金の積立		—						—
自己株式の取得	△501	△501						△501
土地再評価差額金の 取崩		△59						△59
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			1,384	1	59	1,444	—	1,444
当中間期変動額合計	△501	634	1,384	1	59	1,444	—	2,078
当中間期末残高	△1,547	135,525	11,990	1	1,267	13,259	157	148,942

(4) (参考) 信託財産残高表

(単位：百万円)

資産		
科目	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
貸出金	1,285	1,180
その他債権	0	0
銀行勘定貸	22,210	20,410
合計	23,496	21,591

(単位：百万円)

負債		
科目	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
金銭信託	23,496	21,591
合計	23,496	21,591

2020年3月期 第2四半期(中間期)

決算説明資料

株式会社 沖繩銀行

【目次】

	頁
I. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト	
1. 損益の状況	単 1
2. 主要資産・負債の状況	単 2
3. 経費	単 6
4. 資産健全化の状況	単 7
5. 自己資本比率(国内基準)の状況	単・連 9
6. 業績予想	単・連 10
II. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況	
1. 損益状況	単・連 11
2. 業務純益	単 13
3. 利鞘	単 13
4. 有価証券関係損益	単 14
5. 自己資本比率	単・連 14
6. ROE	単 15
III. 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	単・連 16
2. 貸倒引当金の状況	単・連 17
3. リスク管理債権に対する保全状況	単・連 17
4. 金融再生法開示債権	単・連 18
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連 18
6. 引当率・保全率の状況	単・連 19
7. 自己査定結果及び債権分類額(率)の状況	単 20
8. 自己査定結果と開示債権との関係	単 21
9. 業種別貸出状況等	単 22
(1) 業種別貸出金	単 22
(2) 業種別リスク管理債権	単 22
(3) 卸売・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高等	単 23
(4) 生活密着型ローン残高	単 24
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単 24
10. 信用保証協会保証付融資	単 24
11. 系列ノンバンク向け融資残高	単 24
12. 預金、貸出金の残高	単 24
13. 個人・法人預金の種類別内訳(平残)	単 25
IV. 業績予想等	
1. 2020年3月期通期の業績予想	単 25
2. 人員と店舗の状況	単 25
3. 保有株式について	単 26
4. 不良債権について	単 26
(1) 処理損失	単 26
(2) 残高	単 26
(3) 最終処理と新規発生	単 27
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単 27
(5) 不良債権比率(金融再生法基準)	単・連 27

I. 2020年3月期 第2四半期(中間期)決算ダイジェスト

1. 損益の状況(単体)

○ 概況(前年同期比)

経常収益は、貸出金利息及びその他の臨時収益が増加したものの、有価証券利息配当金及び株式等売却益の減少などにより、前年同期比9億14百万円減少の180億65百万円となりました。

コア業務純益は、資金利益及び役務取引等利益が減少したことなどにより、前年同期比3億57百万円減少の36億31百万円となりました。

経常利益は、コア業務純益が減少したことや与信費用が増加したことなどから、前年同期比7億円減少の29億12百万円となりました。また、最終の中間純利益は、前年同期比3億76百万円減少の20億36百万円となりました。

(単位:百万円)

科 目	No.	2019/9期	2018/9期	2018/9期
			2018/9期比	
経常収益	1	18,065	△ 914	18,979
業務粗利益	2	14,762	791	13,971
資金利益	3	13,635	△ 74	13,709
役務取引等利益	4	862	△ 189	1,051
うち信託勘定不良債権処理額	5	-	-	-
その他業務利益	6	265	1,055	△ 790
うち国債等債券関係損益	7	127	1,002	△ 874
経費(除く臨時処理分)	8	11,003	147	10,856
うち人件費	9	4,781	18	4,762
うち物件費	10	5,234	95	5,139
実質業務純益(A)	11	3,759	644	3,114
コア業務純益(B)	12	3,631	△ 357	3,988
投資信託解約損益	13	3	△ 82	86
除く投資信託解約損益	14	3,627	△ 275	3,902
一般貸倒引当金繰入額	15	628	438	189
業務純益(C)	16	3,130	205	2,924
臨時損益	17	△ 218	△ 906	688
うち償却債権取立益	18	58	9	49
うち株式等関係損益	19	△ 230	△ 1,408	1,177
うち不良債権処理額	20	416	△ 110	526
経常利益	21	2,912	△ 700	3,612
特別損益	22	△ 27	△ 3	△ 23
うち固定資産処分損益	23	△ 27	△ 3	△ 23
税引前中間純利益	24	2,884	△ 704	3,589
法人税等合計	25	848	△ 328	1,177
中間純利益	26	2,036	△ 376	2,412

(注) 不良債権処理総額
【算式】No. (20+5)
2019/9期 4億16百万円
2018/9期 5億26百万円

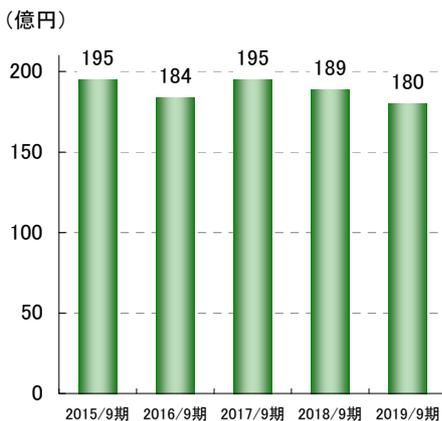
(注) 与信費用
【算式】No. (20+15+5)

《用語解説》
(A) 実質業務純益
【算出】No. (16+15+5)
業務純益から特殊な要因で変動する一般貸倒引当金繰入額、信託勘定償却額等を除いた利益。

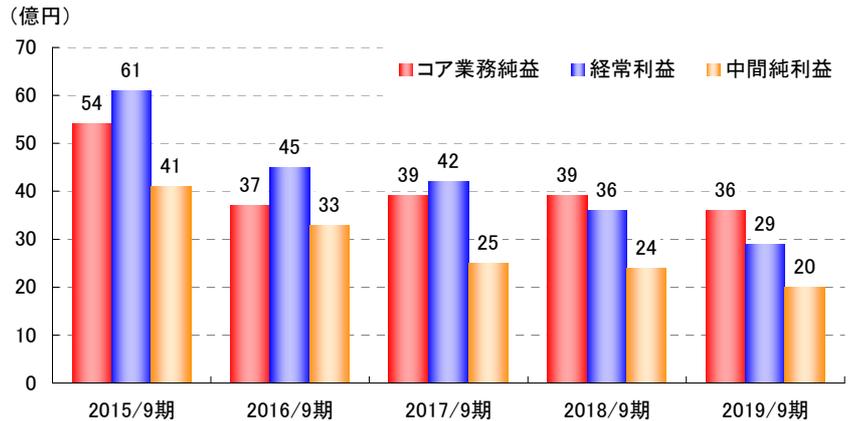
(B) コア業務純益
【算出】No. (11-7)
実質業務純益から国債等債券関係損益を除いた利益。銀行本来の業務による収益力を表す。

(C) 業務純益
【算出】No. (2-8-15)
一般企業の営業利益に相当する利益。

経常収益の推移



利益の推移



2. 主要資産・負債の状況(単体)

(1) 貸出金

○ 概況(前年同期比)

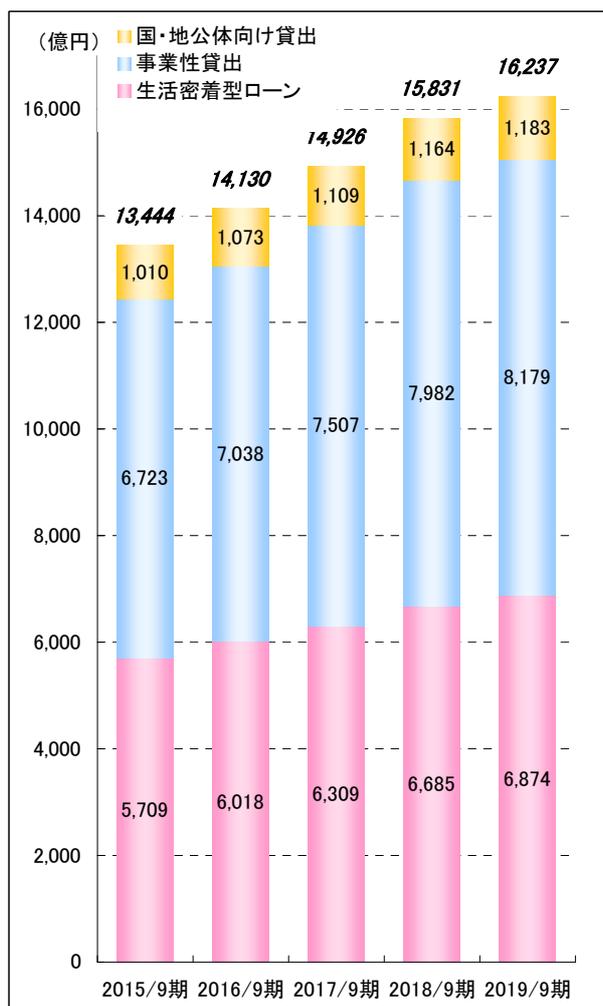
貸出金は、生活密着型ローンの営業強化を図ったことから、引き続き住宅ローンやアパートローンが順調に増加したほか、中小企業等への事業性評価による融資推進に積極的に取り組んだ結果、事業性融資も増加し、銀行・信託勘定合計で前年同期比405億円増加(+2.56%)の1兆6,237億円となりました。

(単位：億円、%)

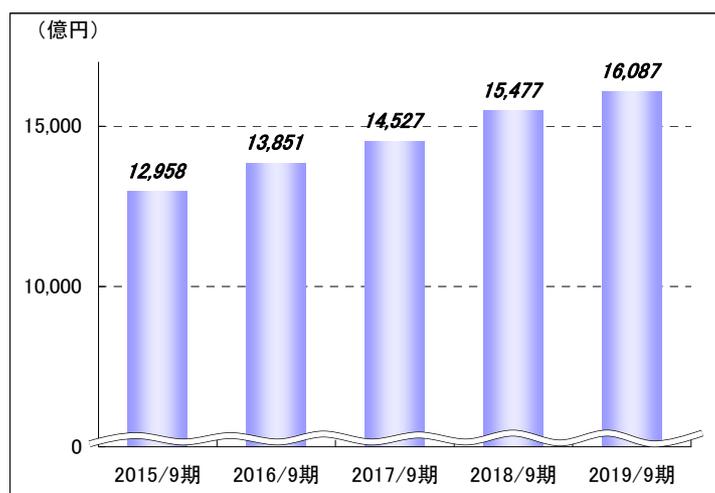
	2019/9期	2019/3期比		2018/9期比		2019/3期	2018/9期
		増減額	増減率	増減額	増減率		
貸出金(期末残高)	16,237	△79	△0.48	405	2.56	16,317	15,831
事業性貸出	8,179	△58	△0.71	197	2.46	8,238	7,982
生活密着型ローン	6,874	81	1.20	189	2.83	6,792	6,685
住宅ローン	6,122	86	1.43	180	3.03	6,035	5,942
国・地公体向け貸出	1,183	△102	△7.97	19	1.64	1,286	1,164
貸出金(平均残高)	16,087	429	2.74	610	3.94	15,657	15,477

(注) 信託勘定を含んでおります。

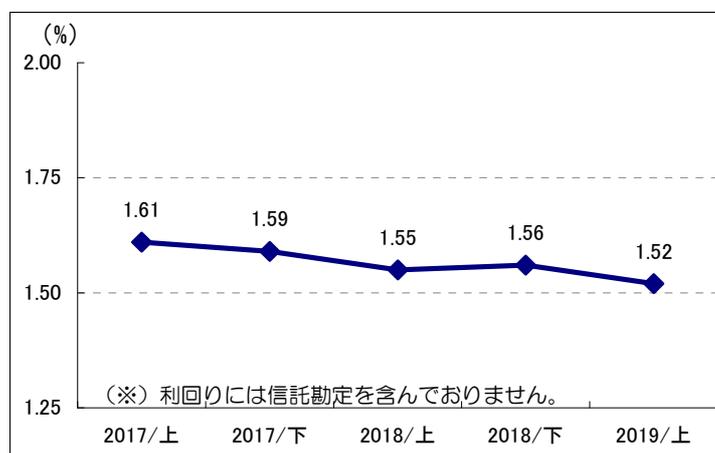
貸出金(期末残高)の推移



貸出金(平均残高)の推移



貸出金利回りの推移



(2) 預金

○ 概況(前年同期比)

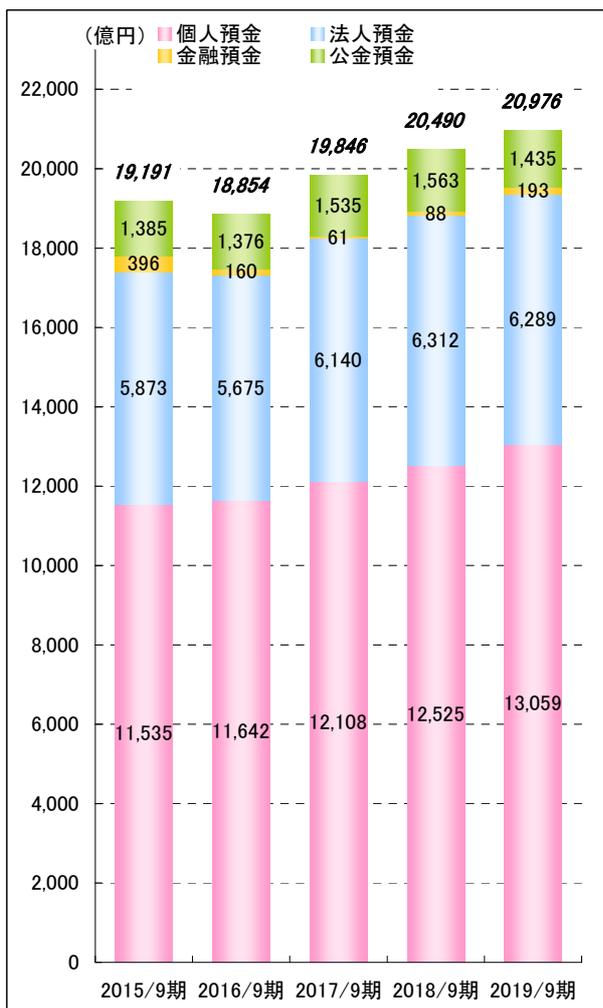
預金は、年金・給与振込、退職金獲得、法人取引先へのSR(ストロングリレーション)活動による従業員取引の拡大を受けて、個人預金を中心に順調に増加した結果、銀行・信託勘定合計で前年同期比486億円増加(+2.37%)の2兆976億円となりました。

(単位：億円、%)

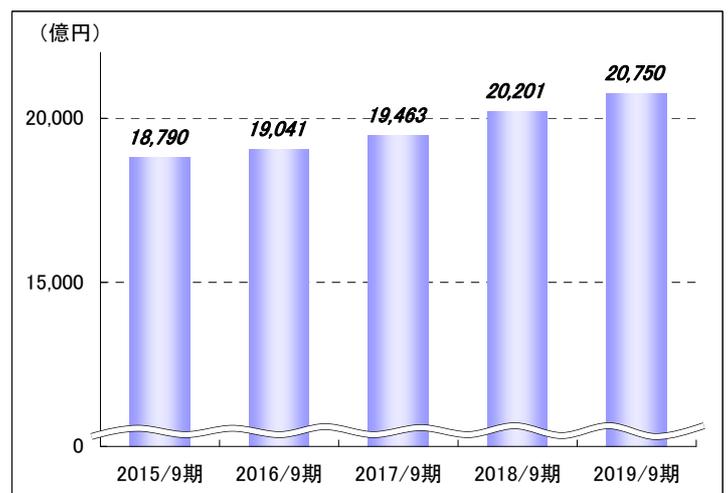
	2019/9期	2019/3期比		2018/9期比		2019/3期	2018/9期
		増減額	増減率	増減額	増減率		
預金(期末残高)	20,976	606	2.97	486	2.37	20,370	20,490
個人	13,059	337	2.65	533	4.25	12,722	12,525
法人	6,289	74	1.19	△23	△0.37	6,214	6,312
金融	193	124	180.84	104	116.94	68	88
公金	1,435	70	5.14	△127	△8.16	1,365	1,563
預金(平均残高)	20,750	559	2.77	549	2.71	20,190	20,201

(注) 信託勘定を含んでおります。

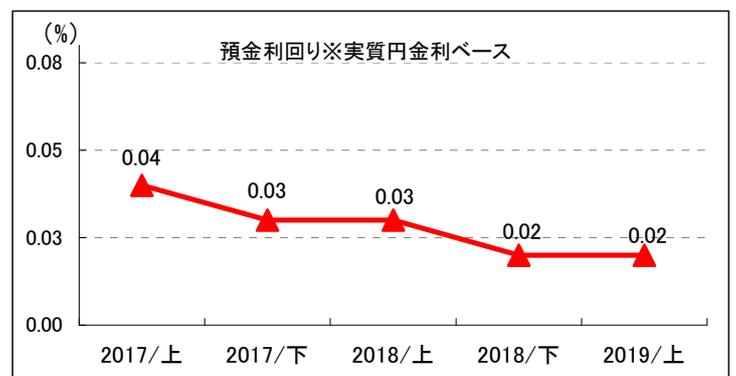
預金(期末残高)の推移



預金(平均残高)の推移



預金利回りの推移



※利回りには信託勘定を含んでおりません。
 ※預金利回りは、実質円金利ベースで記載しております。
 ※実質金利ベース…予約(スワップ)付外貨定期預金において通貨間金利調整を行った後の実質円預金利回り。

(3) 有価証券

○ 概況(前年同期比)

有価証券は、国内債券及び投資信託等を中心に、金融市場動向を睨みながら資金の効率的運用に努めた結果、前年同期比144億円減少(△3.48%)の3,997億円となりました。

また、有価証券全体の評価損益は、前年同期比23億円増加(+15.03%)の182億円となりました。

【期末残高】

(単位：億円、%)

	2019/9期	2019/3期比		2018/9期比		2019/3期	2018/9期
		増減額	増減率	増減額	増減率		
債券	3,300	82	2.57	71	2.21	3,217	3,228
株式	230	△ 11	△ 4.93	△ 78	△ 25.39	242	308
その他	467	3	0.75	△ 137	△ 22.73	463	605

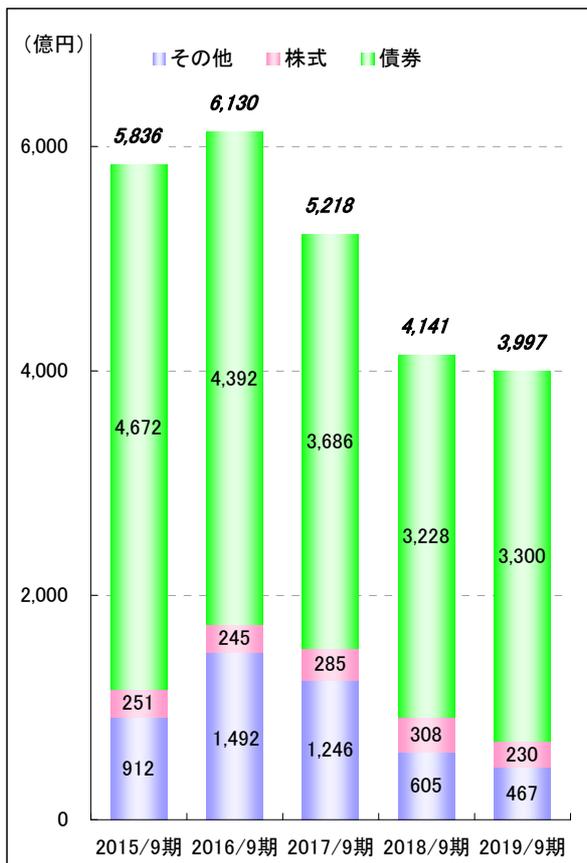
【評価損益】

(単位：億円、%)

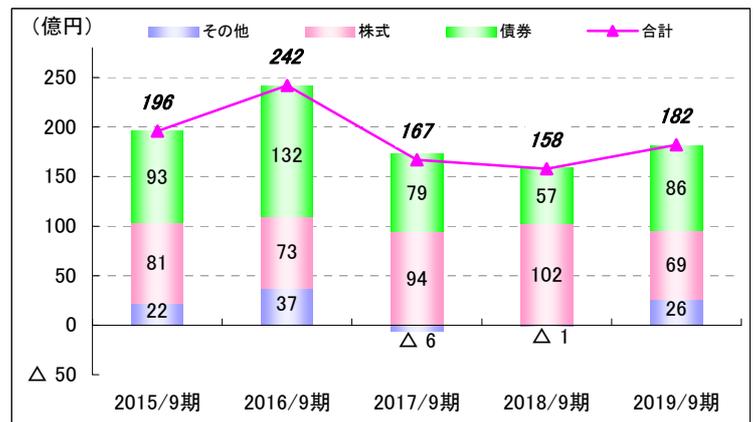
	2019/9期	2019/3期比		2018/9期比		2019/3期	2018/9期
		増減額	増減率	増減額	増減率		
債券	86	5	7.04	29	51.07	80	57
株式	69	△ 1	△ 2.28	△ 33	△ 32.70	70	102
その他	26	16	175.16	28	—	9	△ 1

(注)その他には、外国証券、投資信託が含まれております。

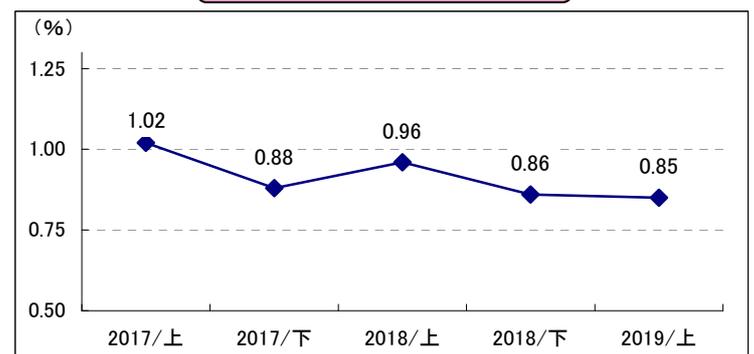
有価証券残高の推移



評価損益の推移



有価証券利回りの推移



(4) 預かり資産

○ 概況(前年同期比)

個人年金保険等は増加したものの、国債及び投資信託が販売低調であったことに加え、償還・解約が増加したことなどにより減少したことから、預かり資産残高全体では前年同期比55億円減少の1,462億円となりました。

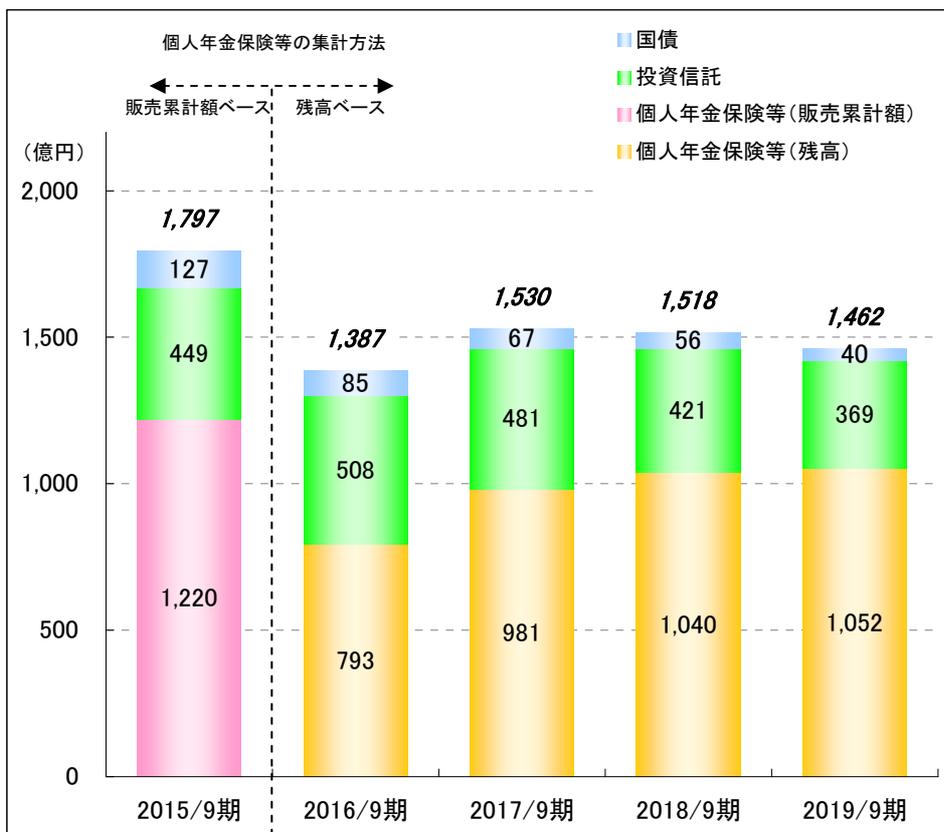
【期末残高】 (単位：億円)

	2019/9期	2019/3期比		2019/3期	2018/9期
		2019/3期比	2018/9期比		
預かり資産	1,462	△ 45	△ 55	1,507	1,518
国債	40	△ 8	△ 15	49	56
投資信託	369	△ 28	△ 51	398	421
個人年金保険等	1,052	△ 7	11	1,059	1,040

《預かり資産》

※ お客様の資産運用商品を総称して、「預かり資産」と呼んでいます。

預かり資産の推移



※個人年金保険等について、2015/9期以前は販売累計額ベース、2016/9期以降は残高ベースで記載しています。

3. 経費(単体)

○ 概況(前年同期比)

人件費は、一般職廃止(地域総合職新設)による職員給与の増加などにより、前年同期比18百万円増加の47億81百万円となりました。

物件費は、営繕費の増加及び事務委託費の増加などにより、前年同期比95百万円増加の52億34百万円となりました。

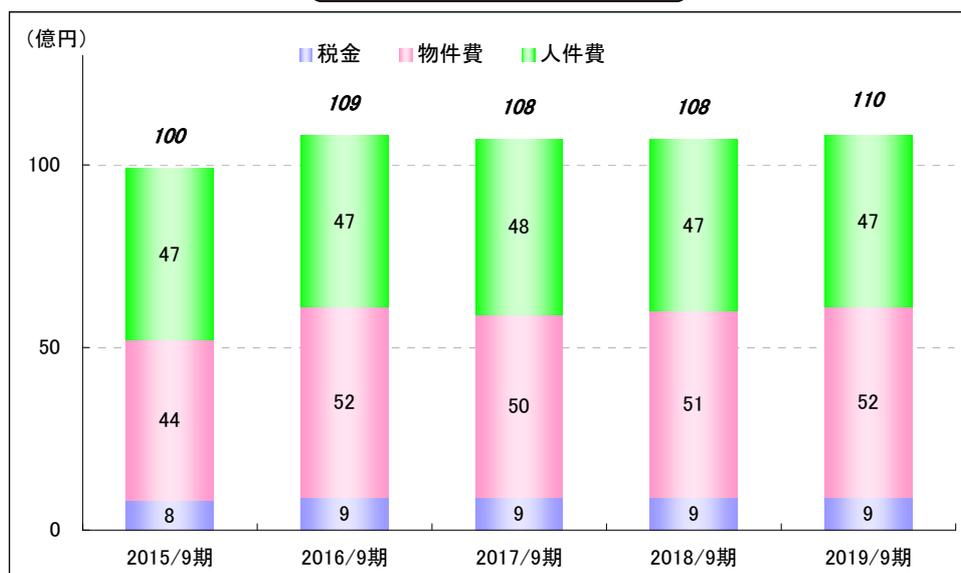
税金は、八重山支店新店舗完工に伴う関連消費税の増加により、前年同期比33百万円増加の9億87百万円となりました。経費全体では、前年同期比1億47百万円増加の110億3百万円となりました。

【経費の内訳等】

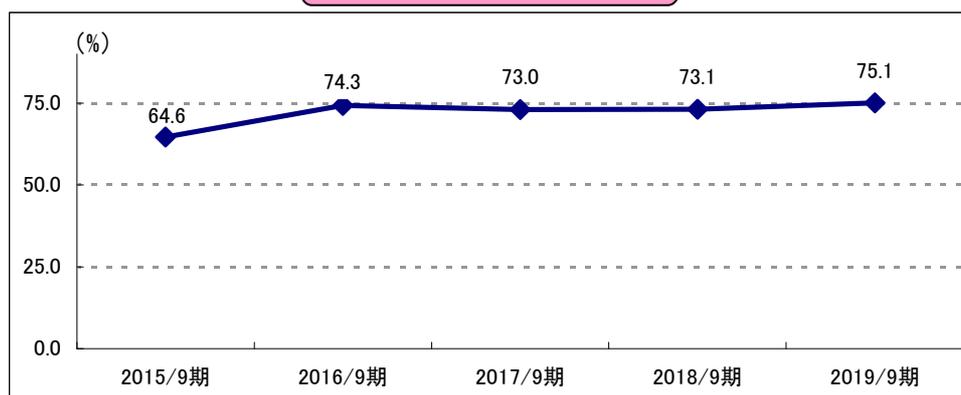
(単位：百万円、%)

	2019/9期	2018/9期比	2018/9期
	経費	11,003	147
人件費	4,781	18	4,762
物件費	5,234	95	5,139
税金	987	33	953
コア業務粗利益	14,634	△210	14,845
コアOHR	75.1	2.0	73.1

経費の推移



コアOHRの推移



4. 資産健全化の状況(単体)

(1) 与信費用

○ 概況(前年同期比)

一般貸倒引当金繰入額は、正常先の貸倒実績率上昇や要注意先の残高増加に伴い、前年同期比4億38百万円増加の6億28百万円となりました。

不良債権処理額は、個別貸倒引当先の大口返済があったことなどにより、前年同期比1億10百万円減少の4億16百万円となりました。

与信費用全体では、前年同期比3億28百万円増加の10億45百万円となりました。

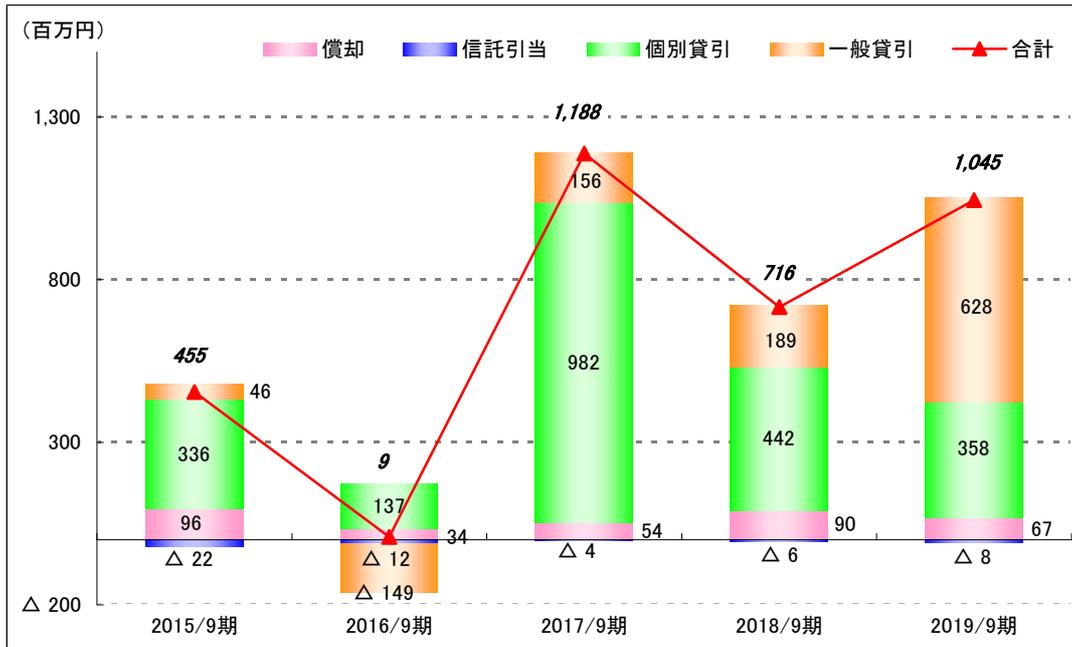
(単位：百万円)

	2019/9期	2018/9期比	2018/9期
	与信費用	1,045	328
一般貸倒引当金繰入額	628	438	189
不良債権処理額	416	△ 110	526
個別貸倒引当金繰入額	358	△ 84	442
信託元本補填引当金繰入額	△ 8	△ 2	△ 6
貸出金償却	67	△ 23	90

(注) 1. 信託勘定を含んでおります。

2. 与信費用とは、貸出金等の債権保全に係る費用(一般貸倒引当金繰入額と不良債権処理額の合計)を指します。

与信費用の推移



(2) 開示債権

○ 概況(前年同期比)

金融再生法開示債権残高は、前年同期比22億円減少の193億円、開示債権比率は前年同期比0.17ポイント低下の1.18%となりました。

開示債権比率は低い水準となっており、銀行の資産の健全性に問題はございません。

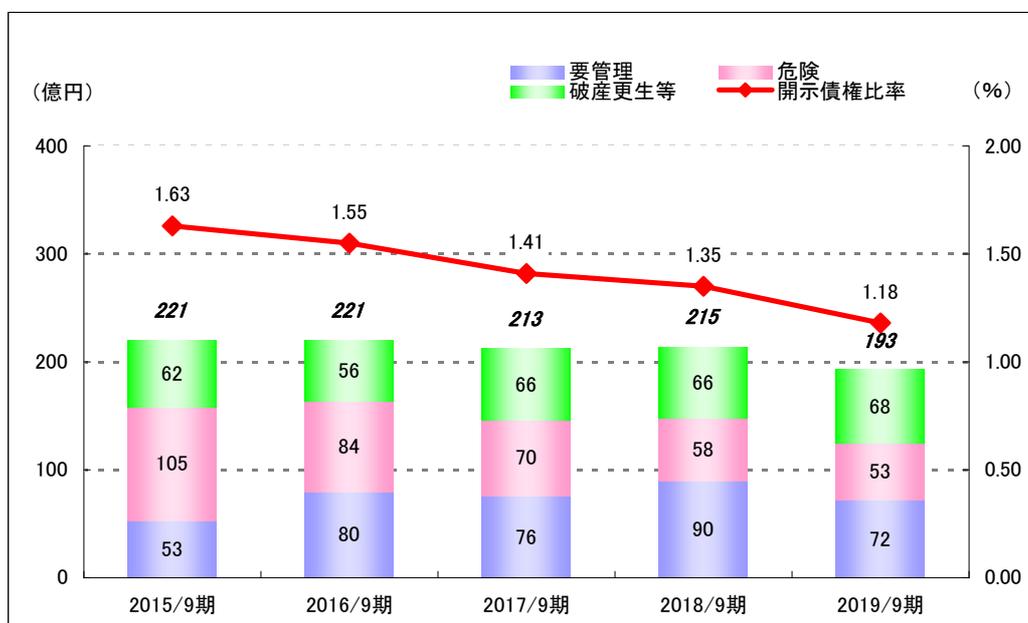
(金融再生法基準)

(単位：億円、%)

	2019/9期	2019/3期比	2018/9期比	(参考)	2019/3期	2018/9期
				部分直接償却 実施前		
開示債権(a)	193	△0	△22	218	193	215
破産更生等債権	68	△7	1	92	75	66
危険債権	53	8	△4	53	44	58
要管理債権	72	△0	△18	72	73	90
正常債権	16,137	△85	412	16,137	16,223	15,725
総与信額(b)	16,331	△86	390	16,331	16,417	15,940
開示債権比率 a/b	1.18	0.00	△0.17	1.33	1.18	1.35

(注)信託勘定を含んでおります。

開示債権(単体)の推移



5. 自己資本比率(国内基準)の状況

○ 概況(前年同期比、単体)

自己資本比率は、貸出金の増加などに伴いリスクアセットが増加したものの、利益剰余金の増加などにより自己(コア)資本額が増加したことにより、前年同期比0.03ポイント上昇の10.03%となりました。

【単体】

(単位：億円、%)

	2019/9期		2019/3期	2018/9期
		2019/3期比		
自己(コア)資本額(a)	1,384	14	37	1,369
基礎項目	1,396	12	39	1,383
調整項目(Δ)	12	Δ 1	1	13
リスクアセット(b)	13,796	65	344	13,730
自己資本比率 a/b	10.03	0.06	0.03	9.97

【連結】

(単位：億円、%)

	2019/9期		2019/3期	2018/9期
		2019/3期比		
自己(コア)資本額(a)	1,503	19	42	1,484
基礎項目	1,516	17	43	1,498
調整項目(Δ)	13	Δ 1	1	14
リスクアセット(b)	14,079	78	372	14,001
自己資本比率 a/b	10.67	0.08	0.02	10.59

自己資本比率(単体)の推移



6. 業績予想

【単体の損益予想（通期）】

○ 経常収益

貸出金利息は増加するものの、有価証券利息配当金及び株式等売却益の減少などにより、経常収益は前年度比39億円減少の351億円を見込んでおります。

○ 業務純益

コア業務純益は、有価証券利息配当金の減少による資金利益の減少、物件費増加による経費の増加などにより、前年度比12億円減少の70億円を見込んでおります。

業務純益は、国債等債券関係損益は増加するものの、コア業務純益の減少、一般貸倒引当金繰入額の増加などにより、前年度比2億円減少の72億円を見込んでおります。

○ 経常利益

経常利益は、コア業務純益、有価証券関係損益の減少及び与信費用の増加などにより、前年度比30億円減少の65億円を見込んでおります。

○ 当期純利益

最終の当期純利益は、前年度比22億円減少の46億円を見込んでおります。

【単体】

(単位：億円)

	2020/3期予想	
		前年比
経常収益	351	△ 39
コア業務純益	70	△ 12
業務純益	72	△ 2
経常利益	65	△ 30
当期純利益	46	△ 22
不良債権処理額	9	△ 0

※不良債権処理額は、信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位：億円)

	2020/3期予想	
		前年比
経常収益	503	△ 32
経常利益	74	△ 31
親会社株主に 帰属する当期純利益	47	△ 24

【開示債権比率（金融再生法基準）】

2020/3期末予想	
単体	連結
1%台	1%台

【自己資本比率】

2020/3期末予想	
単体	連結
10%前後	10%台

※業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。よって、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

II. 2020年3月期 第2四半期(中間期)決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

	2019年9月期		2018年9月期
		2018年9月期比	
業 務 粗 利 益	14,762	791	13,971
資 金 利 益	13,635	△ 74	13,709
役 務 取 引 等 利 益	862	△ 189	1,051
う ち 信 託 報 酬	64	△ 14	79
信託勘定不良債権処理額①	-	-	-
そ の 他 業 務 利 益	265	1,055	△ 790
経 費 (除く臨時処理分)	11,003	147	10,856
人 件 費	4,781	18	4,762
物 件 費	5,234	95	5,139
税 金	987	33	953
業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)	3,759	644	3,114
除く国債等債券関係損益(5勘定戻)	3,631	△ 357	3,988
投資信託解約損益	3	△ 82	86
除く投資信託解約損益	3,627	△ 275	3,902
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ②	628	438	189
業 務 純 益	3,130	205	2,924
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	127	1,002	△ 874
臨 時 損 益	△ 218	△ 906	688
う ち 償 却 債 権 取 立 益	58	9	49
うち株式等関係損益(3勘定戻)	△ 230	△ 1,408	1,177
う ち 不 良 債 権 処 理 損 失 ③	425	△ 107	533
個別貸倒引当金繰入額	358	△ 84	442
貸 出 金 償 却	67	△ 23	90
うち信託元本補填引当金戻入益④	8	2	6
経 常 利 益	2,912	△ 700	3,612
特 別 損 益	△ 27	△ 3	△ 23
うち固定資産処分損益	△ 27	△ 3	△ 23
税 引 前 中 間 純 利 益	2,884	△ 704	3,589
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,122	△ 129	1,252
法 人 税 等 調 整 額	△ 274	△ 198	△ 75
法 人 税 等 合 計	848	△ 328	1,177
中 間 純 利 益	2,036	△ 376	2,412
不良債権処理額 (① + ③ - ④)	416	△ 110	526
与信費用 (① + ② + ③ - ④)	1,045	328	716

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

	2019年9月期		2018年9月期
		2018年9月期比	
連結業務粗利益	16,454	775	15,678
資金利益	13,868	△76	13,944
信託報酬	64	△14	79
役務取引等利益	1,143	△289	1,433
その他業務利益	1,377	1,156	220
営業経費	12,127	79	12,048
貸倒償却引当費用	1,241	99	1,142
一般貸倒引当金繰入額	701	511	189
個別貸倒引当金繰入額	218	△437	655
貸出金償却	321	24	296
株式等関係損益	△230	△1,410	1,179
その他	658	367	291
経常利益	3,513	△445	3,958
特別損益	△27	△4	△23
うち固定資産処分損益	△27	△4	△23
税金等調整前中間純利益	3,485	△449	3,935
法人税、住民税及び事業税	1,362	△134	1,497
法人税等調整額	△203	△141	△61
法人税等合計	1,159	△275	1,435
中間純利益	2,326	△173	2,499
非支配株主に帰属する中間純利益	92	10	81
親会社株主に帰属する中間純利益	2,234	△183	2,417

(注) 連結業務粗利益=資金利益+金銭の信託運用見合費用[金銭の信託に係る資金調達費用]+信託報酬+役務取引等利益+その他業務利益

(参考)

(単位:百万円)

連結業務純益	3,732	118	3,614
--------	-------	-----	-------

(注) 連結業務粗利益-営業経費(除く臨時処理分)-一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	8	0	8
--------	---	---	---

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2019年9月期	2018年9月期	
		2018年9月期比	2018年9月期
業務純益(一般貸倒繰入前)	3,759	644	3,114
職員一人当たり(千円)	3,246	533	2,713
業務純益	3,130	205	2,924
職員一人当たり(千円)	2,703	155	2,547

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(1) 総合

(単位:%)

	2019年9月期	2018年9月期	
		2018年9月期比	2018年9月期
資金運用利回(A)	1.39	△0.01	1.40
貸出金利回	1.52	△0.03	1.55
有価証券利回	0.85	△0.11	0.96
資金調達原価(B)	1.11	0.01	1.10
預金等利回	0.06	0.02	0.04
外部負債利回	△0.00	△0.00	0.00
総資金利鞘(A)-(B)	0.28	△0.02	0.30

(注) 「外部負債」=コールマネー+売渡手形+借入金

(2) 国内部門

(単位:%)

	2019年9月期	2018年9月期	
		2018年9月期比	2018年9月期
資金運用利回(A)	1.36	△0.02	1.38
貸出金利回	1.52	△0.03	1.55
有価証券利回	0.83	△0.07	0.90
資金調達原価(B)	1.02	△0.03	1.05
預金等利回	0.02	△0.01	0.03
外部負債利回	△0.00	0.00	△0.00
総資金利鞘(A)-(B)	0.34	0.01	0.33

(注) 「外部負債」=コールマネー+売渡手形+借入金

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2019年9月期	2018年9月期比	2018年9月期
	有価証券関係損益	△ 103	△ 406
国債等債券関係損益(5勘定戻)	127	1,002	△ 874
売却益	182	0	181
償還益	-	-	-
売却損	54	△ 1,001	1,056
償還損	-	-	-
償却	-	-	-
株式等関係損益(3勘定戻)	△ 230	△ 1,408	1,177
売却益	97	△ 1,114	1,212
売却損	300	265	35
償却	28	28	-

5. 自己資本比率

(1) 自己資本比率(国内基準)【単体】

(単位:百万円, %)

	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
	①自己資本比率	10.03	0.06	0.03	9.97
②コア資本に係る基礎項目	139,622	1,281	3,900	138,341	135,722
うち土地の再評価差額の45%	554	13	△ 109	541	664
うち一般貸倒引当金	4,220	628	△ 237	3,591	4,457
うち負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
③コア資本に係る調整項目	1,205	△ 150	130	1,356	1,075
④自己資本 ②-③	138,416	1,431	3,770	136,985	134,646
⑤リスクアセット	1,379,605	6,543	34,433	1,373,061	1,345,171

(2) 自己資本比率(国内基準)【連結】

(単位:百万円, %)

	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
	①自己資本比率	10.67	0.08	0.02	10.59
②コア資本に係る基礎項目	151,645	1,761	4,383	149,884	147,262
うち土地の再評価差額の45%	554	13	△ 109	541	664
うち一般貸倒引当金	5,094	701	△ 210	4,392	5,304
うち負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
③コア資本に係る調整項目	1,318	△ 164	158	1,483	1,160
④自己資本 ②-③	150,327	1,925	4,224	148,401	146,102
⑤リスクアセット	1,407,978	7,814	37,292	1,400,164	1,370,685

6. ROE【単体】

(単位:%)

	2019年9月期	2018年9月期	
		2018年9月期比	2018年9月期
業務純益ベース	4.22	0.14	4.08
コア業務純益ベース	4.90	△ 0.67	5.57
中間純利益ベース	2.74	△ 0.63	3.37

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(コア業務純益、中間純利益)}}{\text{(期首純資産の部合計+中間期末純資産の部合計)}} \times 365 \div 183 \times 100$$

※ コア業務純益=業務純益-債券5勘定戻+一般貸倒引当金繰入額+信託勘定償却額等

※ 純資産の部合計は、新株予約権を除いております。

(参考)

ROE(株主資本ベース)【単体】

(単位:%)

	2019年9月期	2018年9月期	
		2018年9月期比	2018年9月期
業務純益ベース	4.61	0.15	4.46
コア業務純益ベース	5.35	△ 0.74	6.09
中間純利益ベース	3.00	△ 0.68	3.68

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(コア業務純益、中間純利益)}}{\text{(期首株主資本合計+中間期末株主資本合計)}} \times 365 \div 183 \times 100$$

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・**後**）
未収利息不計上基準（自己査定基準）

【単体】

(単位:百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,011	△ 277	158	1,289	853
	延滞債権額	11,076	314	△ 532	10,762	11,609
	3ヶ月以上延滞債権額	468	24	225	443	242
	貸出条件緩和債権額	6,757	△ 124	△ 2,092	6,881	8,849
	合 計	19,313	△ 63	△ 2,241	19,376	21,554

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:百万円)

貸出金残高(末残)	1,623,760	△ 7,975	40,561	1,631,735	1,583,199
-----------	-----------	---------	--------	-----------	-----------

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.06	△ 0.01	0.00	0.07	0.05
	延滞債権	0.68	0.02	△ 0.05	0.66	0.73
	3ヶ月以上延滞債権	0.02	0.00	0.01	0.02	0.01
	貸出条件緩和債権	0.41	△ 0.00	△ 0.14	0.42	0.55
	合 計	1.18	0.00	△ 0.17	1.18	1.36

(注)信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,019	△ 271	143	1,291	876
	延滞債権額	11,560	291	△ 553	11,269	12,114
	3ヶ月以上延滞債権額	468	24	225	443	242
	貸出条件緩和債権額	6,757	△ 124	△ 2,092	6,881	8,849
	合 計	19,806	△ 80	△ 2,277	19,886	22,083

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:百万円)

貸出金残高(末残)	1,611,700	△ 8,366	40,179	1,620,066	1,571,520
-----------	-----------	---------	--------	-----------	-----------

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.06	△ 0.01	0.00	0.08	0.05
	延滞債権	0.71	0.02	△ 0.05	0.69	0.77
	3ヶ月以上延滞債権	0.02	0.00	0.01	0.02	0.01
	貸出条件緩和債権	0.41	△ 0.00	△ 0.14	0.42	0.56
	合 計	1.22	0.00	△ 0.17	1.22	1.40

(注)信託勘定を含んでおります。

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位:百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
貸倒引当金	6,967	339	△ 342	6,628	7,310
一般貸倒引当金	4,220	628	△ 237	3,591	4,457
個別貸倒引当金	2,747	△ 289	△ 105	3,036	2,852

信託元本補填引当金	54	△ 8	△ 22	62	76
-----------	----	-----	------	----	----

【連結】

(単位:百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
貸倒引当金	9,272	230	△ 517	9,042	9,789
一般貸倒引当金	5,094	701	△ 210	4,392	5,304
個別貸倒引当金	4,178	△ 471	△ 306	4,649	4,485

信託元本補填引当金	54	△ 8	△ 22	62	76
-----------	----	-----	------	----	----

3. リスク管理債権に対する保全状況

【単体】

(単位:百万円, %)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	19,313	△ 63	△ 2,241	19,376	21,554
保全額	16,468	△ 199	△ 2,025	16,667	18,493
貸倒引当金 (B)	3,769	△ 250	△ 660	4,019	4,429
担保・保証等 (C)	12,698	50	△ 1,365	12,648	14,064
保全率 (B+C)/(A)	85.26	△ 0.74	△ 0.53	86.01	85.79
貸倒引当金 (B/A)	19.51	△ 1.22	△ 1.03	20.74	20.54
担保・保証等 (C/A)	65.75	0.47	0.50	65.27	65.24

(注)信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円, %)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	19,806	△ 80	△ 2,277	19,886	22,083
保全額	16,955	△ 215	△ 2,060	17,171	19,015
貸倒引当金 (B)	3,854	△ 272	△ 685	4,126	4,540
担保・保証等 (C)	13,100	56	△ 1,374	13,044	14,475
保全率 (B+C)/(A)	85.60	△ 0.74	△ 0.50	86.34	86.10
貸倒引当金 (B/A)	19.46	△ 1.29	△ 1.09	20.75	20.55
担保・保証等 (C/A)	66.14	0.55	0.59	65.59	65.54

(注)信託勘定を含んでおります。

4. 金融再生法開示債権

部分直接償却の実施 (有)・無)

【単体】

(単位:百万円,%)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,803	△ 783	104	7,586	6,698
危険債権	5,307	825	△ 494	4,481	5,801
要管理債権	7,225	△ 99	△ 1,867	7,325	9,092
合計 (A)	19,336	△ 56	△ 2,256	19,393	21,593
正常債権	1,613,785	△ 8,546	41,280	1,622,332	1,572,504
総与信残高 (B)	1,633,122	△ 8,603	39,023	1,641,725	1,594,098
総与信残高に占める割合 (A)/(B)	1.18	0.00	△ 0.17	1.18	1.35
部分直接償却額	2,470	656	344	1,813	2,126

(注)信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円,%)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,285	△ 799	71	8,085	7,214
危険債権	5,317	825	△ 497	4,492	5,815
要管理債権	7,225	△ 99	△ 1,867	7,325	9,092
合計 (A)	19,829	△ 73	△ 2,292	19,902	22,122
正常債権	1,601,247	△ 8,923	40,929	1,610,170	1,560,318
総与信残高 (B)	1,621,076	△ 8,997	38,636	1,630,073	1,582,440
総与信残高に占める割合 (A)/(B)	1.22	0.00	△ 0.17	1.22	1.39
部分直接償却額	8,781	343	642	8,438	8,138

(注)信託勘定を含んでおります。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
保全額 (C)	16,491	△ 190	△ 2,027	16,681	18,518
貸倒引当金	3,785	△ 241	△ 664	4,027	4,450
担保・保証等	12,705	50	△ 1,363	12,654	14,068

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

保全率 (C)/(A)	85.28	△ 0.73	△ 0.47	86.01	85.76
-------------	-------	--------	--------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
保全額 (C)	16,978	△ 206	△ 2,062	17,185	19,040
貸倒引当金	3,870	△ 263	△ 689	4,134	4,560
担保・保証等	13,107	57	△ 1,372	13,050	14,479

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

保全率 (C)/(A)	85.62	△ 0.72	△ 0.44	86.34	86.07
-------------	-------	--------	--------	-------	-------

6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分による引当率、保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況 【単体】

(単位:百万円,%)

	2019年9月末			
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
総与信額 (A)	6,803	5,307	7,225	19,336
担保等の保全額 (B)	5,097	3,286	4,320	12,705
未保全額 (C)=(A)-(B)	1,705	2,020	2,904	6,631
引当額 (D)	1,705	1,061	1,018	3,785
引当率 (D)/(C)	100.00	52.52	35.07	57.09
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	81.92	73.89	85.28

(注)信託勘定を含んでおります。

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況 【単体】

(単位:百万円,%)

	2019年9月末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合 計
総与信額 (A)	1,020	5,782	5,307	12,110
担保等の保全額 (B)	918	4,179	3,286	8,384
未保全額 (C)=(A)-(B)	102	1,603	2,020	3,726
引当額 (D)	102	1,603	1,061	2,767
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	52.52	74.25
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	81.92	92.07

(注)信託勘定を含んでおります。

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況 【連結】

(単位:百万円,%)

	2019年9月末			
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
総与信額 (A)	7,285	5,317	7,225	19,829
担保等の保全額 (B)	5,499	3,286	4,320	13,107
未保全額 (C)=(A)-(B)	1,785	2,031	2,904	6,721
引当額 (D)	1,785	1,066	1,018	3,870
引当率 (D)/(C)	100.00	52.49	35.07	57.58
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	81.85	73.89	85.62

(注)信託勘定を含んでおります。

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連結】

(単位:百万円,%)

	2019年9月末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	1,029	6,256	5,317	12,603
担保等の保全額 (B)	924	4,575	3,286	8,786
未保全額 (C)=(A)-(B)	105	1,680	2,031	3,817
引当額 (D)	105	1,680	1,066	2,852
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	52.49	74.71
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	81.85	92.34

(注)信託勘定を含んでおります。

7. 自己査定結果及び債権分類額(率)の状況【単体】

(単位:百万円,%)

	2019年9月末		2019年3月末		2018年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,633,122	100.00	1,641,725	100.00	1,594,098	100.00
非分類額	1,481,586	90.72	1,509,110	91.92	1,471,738	92.32
分類額合計	151,535	9.27	132,615	8.07	122,359	7.67
II分類	150,690	9.22	132,029	8.04	121,362	7.61
III分類	844	0.05	585	0.03	997	0.06
IV分類	-	-	-	-	-	-

(注)総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高であります。

非分類・・・II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

II分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

III分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

IV分類・・・回収不能又は無価値と判定される資産。

自己査定区分	償却・引当基準
破綻先債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を個別貸倒引当金として計上するか、又は直接償却する。
実質破綻先債権	
破綻懸念先債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を個別貸倒引当金として計上する。
要管理先債権	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を一般貸倒引当金として計上する。
その他要注意先債権	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を一般貸倒引当金として計上する。
正常先債権	

但し、DCF先、DDS先については、以下の償却・引当基準を採用する。

DCF先	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を一般貸倒引当金として計上する。
DDS先	当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに予想損失率を用いて計上する。又は、資本的劣後ローンの回収可能見込額をゼロと算定し、取得原価又は償却原価と同額を貸倒見込額として計上する。

8. 自己査定結果と開示債権との関係【単体】

(単位:百万円)

自己査定結果(債務者区分) 対象:総与信					金融再生法 開示債権 対象:総与信	リスク 管理債権 対象:貸出金	引当金	保全率 (引当率)
債務者区分 (償却後)	分類							
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 1,020	引当・担保・保証 等による保全部分 110	910	全額 引当	償却 引当	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 6,803 保全率: 100.00%	破綻先債権 1,011	102	100.00%
実質破綻先 5,782	引当・担保・保証 等による保全部分 2,144	3,638						
破綻懸念先 5,307	引当・担保・保証 等による保全部分 2,256	2,206	必要額 を引当 844		危険債権 5,307 保全率: 81.92%	1,061	81.92% (52.52%)	
要 注 意 先	要管理先 8,886	担保: 5,428 信用: 3,457 1,862	貸倒実績率に基 づく3年間の予 想損失額を引 当。資本的劣後 ローン(DDS) は全額引当。		要管理債権 7,225 保全率: 73.89%	3ヶ月以上 延滞債権 468	1,106	73.53% (31.99%)
	要管理先 以外の 要注意先 159,909	22,998		136,911	小計 19,336 全体の保全率 85.28%	貸出条件 緩和債権 6,757		
正常先 1,452,215	1,452,215		貸倒実績率に 基づく1年間 の予想損失額 を引当。		正常債権 1,613,785		374	
合計 1,633,122	1,481,586	150,690	844	—	1,633,122	1,623,760	6,990	84.23% (53.91%)

(注)信託勘定を含んでおります。

9. 業種別貸出状況等【単体】

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,623,760	△ 7,975	40,561	1,631,735	1,583,199
製造業	34,999	148	369	34,851	34,630
農業, 林業	2,413	100	353	2,312	2,059
漁業	563	51	80	512	482
鉱業, 採石業, 砂利採取業	2,201	△ 1,292	△ 1,048	3,493	3,249
建設業	48,473	△ 2,954	860	51,428	47,612
電気・ガス・熱供給・水道業	12,705	2,430	6,011	10,274	6,693
情報通信業	10,952	△ 285	774	11,238	10,178
運輸業, 郵便業	10,335	△ 2,218	△ 3,105	12,554	13,441
卸売業, 小売業	97,283	△ 2,494	△ 1,613	99,777	98,896
金融業, 保険業	19,260	△ 1,575	△ 2,663	20,835	21,923
不動産業, 物品賃貸業	513,815	11,129	31,234	502,686	482,581
各種サービス業	178,328	△ 4,192	△ 1,701	182,520	180,029
地方公共団体	118,383	△ 10,259	1,912	128,642	116,470
その他	574,045	3,437	9,096	570,607	564,948

(注) 信託勘定を含んでおります。

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	19,313	△ 63	△ 2,241	19,376	21,554
製造業	1,953	△ 65	91	2,018	1,862
農業, 林業	41	27	27	13	13
漁業	424	△ 4	△ 9	428	433
鉱業, 採石業, 砂利採取業	11	△ 6	△ 12	17	24
建設業	1,084	524	618	560	466
電気・ガス・熱供給・水道業	44	13	21	30	22
情報通信業	113	△ 64	△ 23	178	137
運輸業, 郵便業	72	3	3	69	69
卸売業, 小売業	1,744	△ 55	△ 823	1,799	2,567
金融業, 保険業	1	1	1	-	-
不動産業, 物品賃貸業	3,030	476	△ 913	2,554	3,943
各種サービス業	5,749	△ 845	△ 760	6,595	6,510
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	5,040	△ 68	△ 462	5,109	5,503

(注) 信託勘定を含んでおります。

(3) 卸売・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高

(単位:百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヶ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売・小売業	2018年9月末	98,896	-	1,255	1,309	3
	2019年3月末	99,777	4	689	1,105	1
	2019年9月末	97,283	20	758	964	1
建設業	2018年9月末	47,612	-	82	379	3
	2019年3月末	51,428	4	79	472	3
	2019年9月末	48,473	2	69	1,009	3
不動産業	2018年9月末	458,500	1	2,656	1,182	86
	2019年3月末	478,075	93	873	1,156	417
	2019年9月末	488,449	-	739	2,120	114
その他金融	2018年9月末	11,929	-	-	-	-
	2019年3月末	12,118	-	-	-	-
	2019年9月末	11,084	-	-	-	-

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位:百万円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸売・小売業	2018年9月末	102,536	1,255	861	451
	2019年3月末	103,319	693	757	351
	2019年9月末	101,013	779	541	425
建設業	2018年9月末	50,254	82	293	90
	2019年3月末	53,481	83	425	58
	2019年9月末	49,782	72	932	79
不動産業	2018年9月末	459,503	2,658	783	516
	2019年3月末	479,048	966	631	943
	2019年9月末	490,325	739	1,515	729
その他金融	2018年9月末	11,938	-	-	-
	2019年3月末	12,123	-	-	-
	2019年9月末	11,088	-	-	-

(注) 信託勘定を含んでおります。

(4) 生活密着型ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
生活密着型ローン残高	687,093 (687,456)	8,197 (8,181)	18,976 (18,936)	678,896 (679,274)	668,117 (668,519)
うち住宅ローン残高	612,104 (612,253)	8,670 (8,657)	18,032 (18,005)	603,434 (603,595)	594,071 (594,247)
うちその他ローン残高	74,989 (75,203)	△ 472 (△ 475)	944 (930)	75,462 (75,678)	74,045 (74,272)

(注) () 書きは信託勘定を含んでおります。

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位:百万円,%)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,443,964 (1,445,144)	7,687 (7,582)	44,714 (44,488)	1,436,277 (1,437,562)	1,399,249 (1,400,656)
中小企業等貸出比率	88.99 (88.99)	0.90 (0.89)	0.54 (0.53)	88.09 (88.10)	88.45 (88.46)

(注) () 書きは信託勘定を含んでおります。

10. 信用保証協会保証付融資【単体】

(単位:百万円)

	2019年9月末	2019年3月末	2018年9月末
信用保証協会保証付の融資残高	51,037	53,385	52,890
うち特別保証枠分	1	2	2

11. 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位:百万円)

2019年9月末	2019年3月末	2018年9月末
13,986	13,858	14,089

12. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
			2019年3月末比	2018年9月末比		
預 金	(末残)	2,076,108 (2,097,696)	62,521 (60,617)	52,443 (48,623)	2,013,587 (2,037,078)	2,023,665 (2,049,072)
	(平残)	2,052,766 (2,075,097)	59,129 (55,999)	59,150 (54,916)	1,993,637 (2,019,098)	1,993,616 (2,020,181)
貸出金	(末残)	1,622,580 (1,623,760)	△ 7,870 (△ 7,975)	40,787 (40,561)	1,630,450 (1,631,735)	1,581,792 (1,583,199)
	(平残)	1,607,530 (1,608,757)	43,156 (42,964)	61,293 (61,027)	1,564,373 (1,565,793)	1,546,237 (1,547,730)

(注) () 書きは信託勘定を含んでおります。

13. 個人、法人預金の種類別内訳(平残) 【単体】

(単位:百万円)

種類	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
個人預金	1,296,695	43,407	56,156	1,253,288	1,240,539
流動性預金	831,997	50,786	67,121	781,211	764,876
定期性預金	464,697	△7,379	△10,965	472,077	475,662
法人預金	623,274	16,064	12,291	607,210	610,983
流動性預金	434,334	25,307	25,534	409,026	408,799
定期性預金	188,940	△9,243	△13,243	198,183	202,183

(注)1. 信託勘定を含んでおります。

2. 法人預金には、公金預金及び金融機関預金は含んでおりません。

IV. 業績予想等

1. 2020年3月期通期の業績予想 【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月期予想	2019年9月期実績	2019年3月期実績
経常収益	35,100	18,065	39,031
経常利益	6,500	2,912	9,575
当期(中間)純利益	4,600	2,036	6,824
業務純益	7,200	3,130	7,444
業務純益(一般貸倒繰入前)	7,300	3,759	7,444
除く国債等債券関係損益	7,000	3,631	8,257
不良債権処理額	910	416	992

(注)不良債権処理額には、信託勘定を含んでおります。

○ 業務純益について 【単体】

(単位:百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後	信託勘定償却前業務純益	
	除く債券損益			一般貸引繰入前	一般貸引繰入後
2018年9月期	3,114	3,988	2,924	3,114	2,924
2019年3月期	7,444	8,257	7,444	7,444	7,444
2019年9月期	3,759	3,631	3,130	3,759	3,130
2020年3月期予想	7,300	7,000	7,200	7,300	7,200

2. 人員と店舗の状況 【単体】

(1) 人員

(単位:人)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
在籍行員数	1,171	56	16	1,115	1,155

(2) 店舗

(単位:店舗)

	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
店舗数	65 (4)	0 (0)	0 (0)	65 (4)	65 (4)

(注)店舗数には出張所も含めております。()は出張所数です。

3. 保有株式について【単体】

(1) 保有株式

(単位:百万円)

	取得原価ベース	時価ベース
2018年9月末	20,563	30,845
2019年3月末	17,126	24,207
2019年9月末	16,092	23,012

(2) 減損処理について

(単位:百万円)

	株式等関係損益	うち減損処理額
2018年9月期	1,177	-
2019年3月期	1,901	-
2019年9月期	△ 230	△ 28

4. 不良債権について【単体】

(1) 処理損失

(単位:百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③不良債権処理額 (信託勘定)	総与信費用 ①+②+③
2018年9月期	189	526	-	716
2019年3月期	△ 675	992	-	317
2019年9月期	628	416	-	1,045
2020年3月期予想	73	910	-	983

(注)②=個別貸倒引当金繰入額、貸出金償却、債権売却損などの合計

(2) 残高

(単位:百万円)

	自己査定				計 ①+②+③
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先 ③	
2018年9月末	6,698	5,801	12,500	138,356	150,856
2019年3月末	7,586	4,481	12,068	149,681	161,750
2019年9月末	6,803	5,307	12,110	168,795	180,906

	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
2018年9月末	9,092	21,593
2019年3月末	7,325	19,393
2019年9月末	7,225	19,336

(注)信託勘定を含んでおります。

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高について

(単位:百万円)

	破産更生債権	危険債権	合計
2018年9月末	6,698	5,801	12,500
2019年3月末	7,586	4,481	12,068
2019年9月末	6,803	5,307	12,110
2019/3→2019/9新規増加	628	2,365	2,993
2019/3→2019/9オフバランス	1,717	1,233	2,950
2019/3→2019/9増減	△ 783	825	42

(注)信託勘定を含んでおります。

b. オフバランス化の内訳

(単位:百万円)

	2019年9月期実績	2019年3月期実績	2018年9月期実績
清算型処理	-	-	-
再建型処理	-	-	-
再建型処理に伴う業況改善	-	-	-
債権流動化	-	-	-
RCC向け売却	-	-	-
直接償却	714	1,002	706
その他	2,235	2,830	1,789
回収・返済	1,913	1,849	1,076
業況改善	322	980	712
合計	2,950	3,832	2,495

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

		2019年9月末		2019年3月末		2018年9月末	
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の	100.00%	17億円	100.00%	22億円	100.00%	15億円
破綻懸念先債権	無担保部分の	52.52%	10億円	55.27%	8億円	55.70%	13億円
要管理先債権	債権額の	12.45%	11億円	11.30%	10億円	16.33%	16億円
その他要注意先債権	債権額の	1.71%	27億円	1.38%	19億円	2.01%	25億円
正常先債権	債権額の	0.03%	3億円	0.05%	6億円	0.02%	1億円

(注)2019年9月末の資本金劣後ローン(DDS)への転換先については、その他要注意先債権のうち15億円、要管理先のうち6億円、破綻懸念先のうち0億円を引当処理しております。

(5) 不良債権比率(金融再生法基準)

(単位:%)

	2017年9月期	2018年3月期	2018年9月期	2019年3月期	2019年9月期	2020年3月期 (予想)
単体ベース	1.41	1.37	1.35	1.18	1.18	1%台
連結ベース	1.46	1.41	1.39	1.22	1.22	1%台